

岩手県共同募金会からのお知らせ

赤い羽根子どもと家族の緊急支援全国キャンペーン（新型コロナウイルス感染症の影響により日常生活に困難を抱える子どもと家族等の支援活動）助成事業実施期間の延長について

岩手県共同募金会では、新型コロナウイルス感染症の影響により、地域で増加する子どもと家族等の生活課題の解決に取り組む活動への助成を、令和2年5月から実施してきましたが、この度、助成事業実施期間を延長しましたので、本助成制度を活用ください。

詳細は、本会にお問合せいただきか、本会ホームページ（<http://www.akaihane-iwate.or.jp/>）をご覧ください。

1. 助成事業実施期間の延長

令和2年5月1日（金）から令和3年12月31日（金）まで

※令和2年度に助成が決定した事業を、令和3年度まで継続又は令和3年度に実施できます。具体的には、次のとおりです。

- (1) 令和2年度内に助成決定された団体は令和3年1月1日から令和3年12月31日まで
- (2) 上限額で助成決定を受けて既に事業実施している団体で、今後、令和2年度内に追加助成申請（令和3年度事業実施分）をし、令和2年度内に助成決定された団体は、追加申請事業については、令和3年4月1日から令和3年12月31日まで

2. 助成上限額の一部変更

- (1) 一年度30万円に変更（この結果、令和2年度実施分30万円及び令和3年度実施分30万円の計60万円の助成が可能）
- (2) 県域において活動する団体1団体当たりの助成上限額を30万円から50万円に変更



盛岡市共同募金委員会と住田町共同募金委員会が寄付付き商品を開発

令和2年11月、県内で新たに2つの寄付付き商品が開発されました。

盛岡市共同募金委員会（川村裕会長）では、川上塗装工業株式会社（川上秀郎代表取締役）の協力で、2例目となる寄付付き商品の取組をスタートしました。取組の開始に伴い、11月5日に赤い羽根募金百貨店プロジェクトへの協力に関する覚書調印式が行われました。

この取組は、赤い羽根共同募金との連携による地域貢献の一環として同社から提案があったもので、同社が扱う多機能塗料ガイナ（JAXAの宇宙技術から生まれ、従来の塗料とは異なり断熱・防音・空気質の改善などにおいて、様々な機能を持つ塗料）による塗装工事を寄付付き商品とし、工事の売上げのうち1%が募金となるものです。



覚書に調印した川上塗装工業株式会社の川上秀郎代表取締役（左）と川村裕会長（右）

また、住田町共同募金委員会（神田謙一会長）では、ケーキ＆フーズイマノ（今野一昭代表）の協力で、11月1日から12月31日まで、焼き菓子3点セット（520円・税込）の寄付付き商品の取組を行いました。焼き菓子の販売は、住田町共同募金委員会からの依頼に同店が応じたもので、1つの購入につき20円が募金となります。住田町共同募金委員会では、今後も寄付付き商品の取組を検討するとしています。



住田町共同募金委員会で初の寄付付き商品となつたケーキ＆フーズイマノの焼き菓子3種セット